

対象疾患名(がん腫)	大腸・直腸がん(進行・再発)二次治療以降
レジメン名	FOLFIRI+AFL

1クール期間	2週間	総クール数	規定なし
抗癌剤	1日投与量	day1	
アフリベルセプトベータ	4 mg/kg	○	
イリノテカン	150 mg/m ²	○	
レボホリナート	200 mg/m ²	○	
5FU(急速静注)	400 mg/m ²	○	
5FU(持続静注)	2400 mg/m ²	○(46時間持続)	

投与スケジュール

ルートをキープ	生理食塩液100mL				
順番	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
Rp1	ハロノセトン点滴静注バッグ(0.75mg/50mL/B) ホスネツピタント点滴静注(235mg/10mL/V) デキサメタゾン注射液(6.6mg/2m/V)	1袋 1瓶 1瓶	点滴	30分	day1
Rp2	生理食塩液(100mL/B) ◆アフリベルセプトベータ注	1瓶 4mg/kg	点滴	60分	day1
Rp3	5%ブドウ糖注射液(250mL/B) ◆イリノテカン注	1袋 150mg/m ²	点滴	90分	day1
Rp3'	5%ブドウ糖注射液(250mL/B) ◆レボホリナート注	1袋 200mg/m ²	点滴	2時間	day1
Rp4	生理食塩液(50mL/V) ◆フルオロウラシル注	1瓶 400mg/m ²	点滴	全開	day1
Rp5	(全量100mLに調整) 生理食塩液(100mL/V) ヘパリンナトリウム注N(1万単位/10mL/V) ◆フルオロウラシル注	1瓶 1mL 2400mg/m ²	静脈内局所持続注入(シユアフューサー)	約46時間 (2mL/H)	day1(~3)

注意事項

吐き気予防:(デキサメタゾン)の服用 ※ホスネツピタントの代わりにアプレピタント内服を使用することもある
イリノテカンによる相互作用:グレープフルーツジュース禁止(骨髄機能抑制。下痢等の副作用が増強するおそれあり)
セント・ジョーンズ・ワート禁止(効果低減するおそれあり)
下痢時は乳酸菌を含むヨーグルトなどは避ける
アフリベルセプトベータによる高血圧管理:家庭血圧の測定・記録を推奨
アフリベルセプトベータ:出血、創傷治癒遅延、高血圧など。抜歯、手術は間隔をあける